



病態栄養管理

第9講

本講座は管理栄養士課程の必須科目ですので、
頑張って学修しましょう。

注意！

**この講座の複製および二次配信を禁止します。
厳守してください。**

万一複製や再配布をした場合、著作権法違反になります。

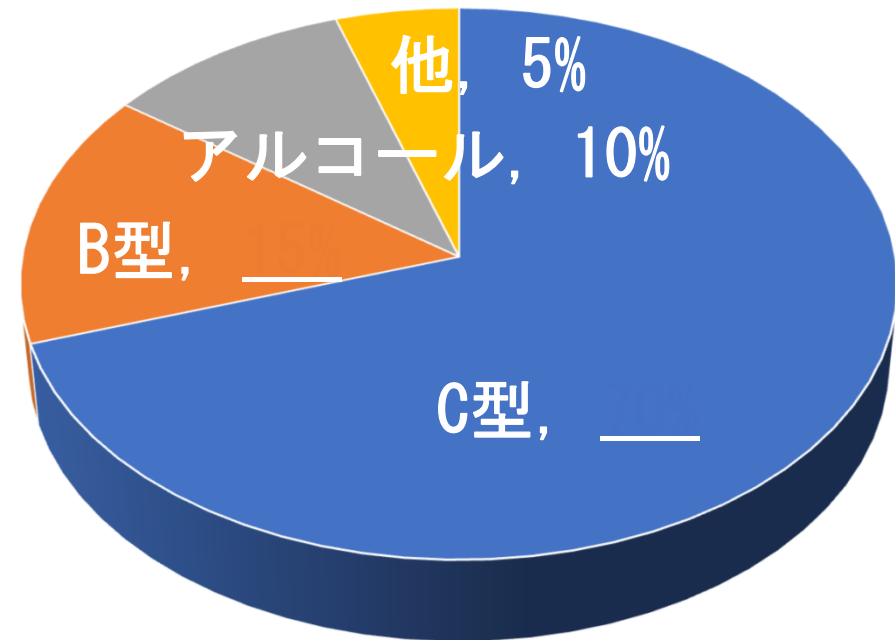
肝疾患

1. 肝硬変 ▶ Txp88

肝細胞の傷害により肝組織の壊死し、脱落と再生を繰り返す過程で線維化が進んで硬化し肝機能が低下した疾患

♂ : ♀ = 2~3 : 1

C型肝炎が _____ % を占める
C型肝炎の治療が可能になったことから、今後は減少か？
_____ 増加傾向



肝疾患

2. 肝硬変の病態▶Txp89

肝機能低下に伴い種々の症状が出現

肝臓の硬化

➡門脈からの血液が肝に流入できず門脈内圧上昇

≡

側副血行路（門脈の側）の食道静脈に流入

門脈の血液を他に流すためのバイパス

➡ _____ 形成

肝疾患

2. 肝硬変の病態 ▶Txp89

肝機能低下に伴い種々の症状が出現

解毒能低下

= _____ の解毒能低下

= 解毒しないまま側副血行路（バイパス）に放出



進行 ➡ _____ ➡ _____



肝疾患

2. 肝硬変の病態▶Txp89

肝機能低下に伴い種々の症状が出現

分解能低下

= _____ (特に _____) の分解能低下
= 男性の女性化

➡ _____

肝疾患

2. 肝硬変の病態▶Txp89

肝機能低下に伴い種々の症状が出現

脾臓で壊された赤血球成分

= _____ ; 水に溶けないため、ALBに誘導され肝へ

➡肝でグルクロン酸抱合され可溶性へ

= _____ ➡ _____ として排泄

➡ _____ で50%以上が肝に戻る

肝疾患

2. 肝硬変の病態まとめ

実質機能低下

_____低下の結果

_____, _____, 出血傾向 (___延長)

_____・ _____低下の結果

_____, 精巣萎縮, _____, _____,
_____ (はばたき振戦)

肝疾患

2. 肝硬変の病態まとめ

血流障害

_____亢進

_____, 脾腫,

_____亢進 → __血球減少 ; _____

__血球減少 ; _____

_____減少 ; _____傾向

側副血行路の形成

_____, _____ (メデューサの頭)

肛門静脈の怒張 (痔核)

_____ ; 造血・リンパ器官
古くなった_____, 血液の貯蓄, リンパ球産生,
血液中の異物処理など.
大量出血時や骨髄機能の低下時は, 血球を産生.